



断面解析

●円筒状の金属部品の内部表面のめっき膜厚を確認したい

自動研磨装置

による断面作製

試料の断面解析を行う際には、解析面の研磨が必要となりますが、その一つに機械式研磨があり、機械式では、自動研磨装置があります。試料の性状等により、荷重量や荷重方式、回転数など任意に設定することができ、面出しから最終仕上げまで、全ての研磨工程を行うことが可能です。

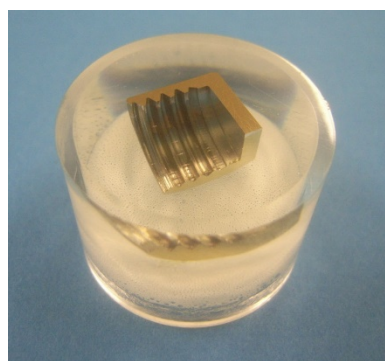
製品の品質向上や技術的問題解決のツールとして利用されています。



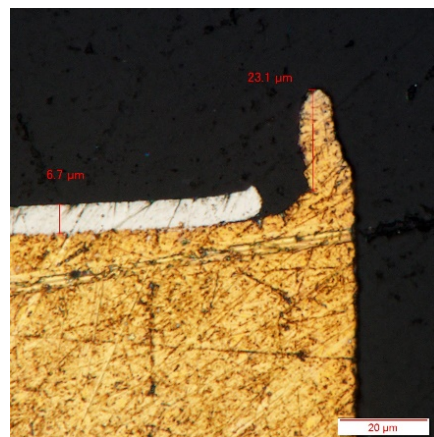
エコメット250/ビューラー社

(公財)JKAの平成28年度自転車等機械工業振興補助事業(RING! RING! プロジェクト)の補助により導入しました。

【観察結果】



研磨済み試料



マイクロスコープによる断面解析写真

円筒状の部品を常温硬化型樹脂に埋め込み観察該当部まで研磨を行い、めっきの膜厚と内部形状の確認をしました。